

HPE
POINTNEXT

HPE サービスクレジット

クレジットメニュー

2019 年 8 月

Contents

サーバー、オペレーティングシステム 全般	3
サーバー、オペレーティングシステム Blade.....	3
ストレージ HPE 3PAR.....	3
ストレージ 全般	4
ソフトウェア	4
環境サービス デリバリ管理	5
環境サービス 教育	5
環境サービス ファームウェア	5
環境サービス マネジメント	6
環境サービス セキュリティ	6
環境サービス 仮想化	7
HPE コンバードシステム、SAP HANA.....	7
カスタムサービス	8
注記	8

重要なお知らせ

本クレジットメニューは地域によって提供に制約がある可能性があり、特に記載のない限り単一サイトに対して適用されます。本書のメニューは保守に付帯して購入された HPE サービスクレジット、HPE サポートクレジット、HPE プロアクティブセレクト、HPE プロアクティブケア アドバンスト、HPE データセンターケア サービスクレジットに内包されるクレジットに対し適用可能です。製品初期インストールに関しては、HPE インストレーション & スタートアップサービスをご利用ください。

サービス提供方法は以下いずれかの組み合わせとなります。

オンサイト: サイト訪問を含む対応です。訪問回数には制約があります。

訪問費用は本サービスに含まれます。サイト訪問日は、依頼から 10 営業日以降にて調整します。

オフサイト: サイト訪問を含まない対応です。電話あるいはメールでのサービス提供です。

リモート: 当社の定めるリモートサポートツールが使用可能であることを前提にした、サイト訪問を含まない対応です。電話あるいはメールでのサービス提供です。

サーバー、オペレーティングシステム 全般

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
オペレーティングシステムパッチ分析	1つのオペレーティングシステム又はオペレーティング環境に対して、パッチ分析を提供します。 ※対象 OS: HP-UX、Linux、Windows ※パッチ適用作業については個別見積となります	オフサイト	5
オペレーティングシステムパッチ分析 OS 追加オプション	追加のオペレーティングシステムに対して、パッチ分析を提供します。 ※対象 OS: HP-UX、Linux、Windows ※追加 OS、追加バージョン毎に追加クレジットが必要です ※最大 10 個の OS インスタンスまで追加分析可能です	オフサイト	5
システムヘルスチェック(オンサイト)	1 台のサーバーまたはパーティションに搭載された1つのオペレーティングシステムに対し、セキュリティ/システムパフォーマンス/可用性に関する潜在的問題を発見するための技術アセスメントを提供します。解析にはツールを使用し、アセスメント結果はお客様先を訪問して報告を行います。 ※対象 OS: Linux、Windows	オンサイト	10
システムヘルスチェック(リモート)	1 台のサーバーまたはパーティションに搭載された1つのオペレーティングシステムに対し、セキュリティ/システムパフォーマンス/可用性に関する潜在的問題を発見するための技術アセスメントを提供します。解析にはツールを使用し、アセスメント結果はお客様にメールを送信後、電話にて報告を行います。 ※対象 OS: Linux、Windows	リモート	5

サーバー、オペレーティングシステム Blade

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
HPE Blade System 技術情報提供	年 2 回、1 台の HPE Blade System エンクロージャーとそのコンポーネント、管理ソフトウェアスイート製品に含まれるソフトウェア/ファームウェア/ドライバのバージョンと使用方法についての技術情報を提供します。 技術情報はお客様先に訪問して説明します。	リモート + オンサイト	10
HPE Blade System ファームウェアとドライバに関するアップデートプロセスレビュー	1 台の HPE Blade System エンクロージャーとそのコンポーネントに対し、ファームウェアとドライバのアップデート方針をレビューするためのワークショップを行いません。 また、HPE Systems Insight Manager (HP SIM) および HPE Version Control の使用に関するベストプラクティスと構成上の推奨事項を提供します。	オンサイト	10
HPE Blade System ヘルスチェック	HPE Blade System ヘルスチェックにて、可用性/パフォーマンスを考慮したアセスメント資料を作成します。ヘルスチェックは定期的の実施し、システムの変化を計測し改善点を明確にする事をお勧めします。 ※対象台数: Blade System エンクロージャー2 台まで	リモート + オンサイト	25
HPE Blade System ヘルスチェック (追加エンクロージャー)	追加エンクロージャー1 台に対し HPE Blade System ヘルスチェックを実施します。	リモート + オンサイト	15

ストレージ HPE 3PAR

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
HPE 3PAR Adaptive Optimization 推奨及び実装(オンサイト)	3PAR 1 台に対し、収集したデータを使用して Adaptive Optimization のポリシーを分析し、推奨および実装を行います。 ※対象機器は HPE 保守サービス契約済みであることが必要です	リモート + オンサイト	30
HPE 3PAR ヘルスチェック	3PAR 1 台に対し、3PAR リモートサポートを通じてデータ収集を行い、調査結果と推奨レポートを提供します。3PAR の効率的な運用やサポートに向けての、改善箇所を見つけないお客様向けです。3PAR リモートサポートを設定し、当社へ定期的に構成とパフォーマンスデータを送付いただくことが必要です。	リモート	10
HPE 3PAR パフォーマンス、キャパシティ 傾向分析サービス(基本サービス)	3PAR 1 台に対し年 2 回、パフォーマンスとキャパシティに対する指標を報告します。レポートには、データ/パフォーマンス状況/傾向/推奨事項が記載されます。	リモート + オンサイト	35
HPE 3PAR パフォーマンス、キャパシティ 傾向分析サービス(追加サービス)	基本サービス提供後の追加のレポートをご提供します。	リモート + オンサイト	10
HPE Disk Arrays パフォーマンス分析 (3PAR)	3PAR 1 台に対してパフォーマンスを測定/解析し、結果を報告します。	リモート + オンサイト	35

Technical white paper ストレージ 全般

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
HPE ストレージ シン・プロビジョニング移行サービス (HPE 3PAR 対象基本サービス)	3PAR1 台に対し、シン・プロビジョニングへ移行するために分析/提案を行います。 単一の 3PAR 内の最大 16 のボリュームを対象とします。 ※シン・プロビジョニング ソフトウェアライセンスが購入済み/インストール済みで、 かつ操作可能な環境であることが必要です	リモート + オンサイト	50
HPE ストレージ シン・プロビジョニング移行サービス (HPE XP or P9000 アレイ対象基本サービス)	XP もしくは P9000 ストレージ 1 台に対し、シン・プロビジョニングへ移行するために 分析/提案を行います。単一のストレージ内の最大 16 のボリュームを対象とします。 ※シン・プロビジョニング ソフトウェアライセンスが購入済み/インストール済みで、 かつ操作可能な環境であることが必要です	リモート + オンサイト	75
HPE ストレージ シン・プロビジョニング移行サービス (追加サービス)	3PAR、XP もしくは P9000 ストレージ 1 台に対し、追加で 30 までの仮想ボリューム (LUSE ボリュームを除く)をシン・プロビジョニングへ移行します。	リモート + オンサイト	50
HPE Disk Arrays パフォーマンス分析(EVA) EVA1 台に対してパフォーマンスを測定・解析し、結果を報告します。		リモート + オンサイト	50
HPE Disk Arrays パフォーマンス分析 (XP もしくは P9000)	XP もしくは P9000 ストレージ 1 台に対してパフォーマンスを測定・解析し、結果を 報告します。	リモート + オンサイト	60
HPE StoreVirtual パフォーマンス解析	最大 10 ノードの StoreVirtual1 台に対してパフォーマンスを測定・解析し、結果を 報告します。	リモート + オンサイト	40
HPE EVA ヘルステック	EVA1 台の構成を、可用性/サポートability/パフォーマンスに関するベストプラク ティスと比較、評価します。	リモート	5
HPE StoreAll 技術運用支援	StoreAll に対し、構成変更の計画やベストプラクティスの適用を支援します。 支援範囲はお客様と担当エンジニアにより決定します。	オンサイト	10
HPE ストレージ 高可用性技術評価	1 台の XP/3PAR/P6000 (EVA)/ HPE P2000 (MSA) アレイ/StoreOnce/StoreAll ネット ワークストレージサーバー、もしくは 10 ノードまでの StoreVirtual クラスタに対し、物 理環境/アレイ設定/ファームウェアとソフトウェアのバージョンを分析します。 ※SAN 分析やアレイに接続されたサーバーの分析は含みません	オンサイト	5

ソフトウェア

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
Linux パフォーマンス分析	オープンソースツールである collect および cfg2html を使用し、OS パフォーマンス統 計情報とカーネル構成情報を収集します。システムの 3 つの主要なコンポーネントで ある CPU、(仮想)メモリ、I/O スタックについて詳しい解説を提供します。	リモート + オフサイト	10
Microsoft パフォーマンスコンサルティング (基本パッケージ)	Windows OS および MS SQL Server に対し、主要なパフォーマンスメトリックを収集し、 分析します。物理ノード上で MS SQL データベースと関連して稼働する Windows アプ リケーションサーバー3 台までにサービスを提供します。	リモート + オフサイト	20
HPUX パフォーマンスコンサルティング	CPU、メモリ、I/O 等の OS の重要なメトリクスについてレポートします。	リモート + オフサイト	30
SAP プロアクティブパッチの推奨	ハードウェアおよびオペレーティングシステム上で動作している SAP ソフトウェアの最 適な動作を保証するため、既知の問題と修正に関する情報およびベストプラクティスに 基づく、OS パッチを推奨します。	リモート	5
SAP 環境に対するトレンド分析	SAP、データベース、OS の主要なキャパシティやパフォーマンス指標を分析します。 レポートには評価、推奨が記載されます。 サポートされる SAP コンポーネントは以下となります。 1. SAP ERP 2. SAP BW 3. SAP SCM-liveCache 4. Advanced Business Application Programming (ABAP) アプリケーション および Java スタック (EP, XI, CE, BO) レポート内容はそれぞれの SAP コンポーネントに依存します。10 クレジットで 1 つの コンポーネントに利用できます。 ※事前にお客様による TAMS(Trend Analysis Measurement Service)収集ツールの 準備が必要です	リモート	10

環境サービス デリバリー管理

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
クレジットプランニングサービス	クレジットをお客様のビジネスニーズに合った形で活用いただくため、計画とレビューのオンサイトミーティングを半日で開催します。	オンサイト	5

環境サービス 教育

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
教育クレジット	HPE 教育サービスのトレーニングを受講いただけます。 ※複数契約 (SAID) からクレジットをまとめる事は不可となります ※1 契約あたり最大 50 クレジット (10 日のトレーニング) まで使用可能です ※10 日以上以上のトレーニングを必要とする場合は HPE 教育サービス型番 HA167AC の追加が必要です ※データセンターケアならびにデータセンターケア サービスクレジットでは、本メニューを選択できません。	個別相談	5 クレジットを トレーニング 1 日分として換算
教育計画支援	お客様のご要望を満たすための推奨トレーニングコースを提案します。	個別相談	5

環境サービス ファームウェア

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
ファームウェアの推奨 (リモート)	ファームウェアとソフトウェアの現在および推奨のリビジョンについて分析レポートを提供します。HPE サーバー、ストレージ、コンバージドシステム、および Synergy が対象です。 ※対象のモデルおよび台数に基づいて、追加クレジットが必要となる場合があります	以下全てリモート	
	HPE サーバー、ストレージ、およびコンバージドシステム		5
	Synergy		20
ファームウェアの推奨 (オンサイト)	ファームウェアとソフトウェアの現在および推奨のリビジョンについて分析レポートを提供します。HPE サーバー、ストレージ、コンバージドシステム、および Synergy が対象です。 ※対象のモデルおよび台数に基づいて、追加クレジットが必要となる場合があります ※時間外は対応不可となります	以下全てオンサイト	
	サーバー (ProLiant DL/ML、Integrity、HP9000) 5 台まで。 ※以降 5 台追加毎に 20 クレジット		20
	サーバー (ProLiant SL) シャーシ 1 台。 ※以降シャーシ 1 台追加毎に 10 クレジット		20
	サーバー (Blade エンクロージャー) 1 台。 ※以降 Blade エンロージャー 1 台追加毎に 10 クレジット ※Blade エンクロージャー内の全ての Blade サーバー、Blade スイッチなどのオプション類のファームウェア分析を含みます		30
	SAN ストレージ (3PAR、EVA/P6000、MSA/P2000、StoreVirtual、StoreAll/IBRIX、XP/P9000) 1 台。 ※ストレージ 1 台につき 30 台までの SAN 接続機器 (SAN スイッチ、サーバー) の相互接続性確認を含みます ※ストレージ 1 台につき 30 台を超える相互接続性確認は 30 台追加毎に 30 クレジット ※SAN スイッチのみ (他社製ストレージの場合など) も 30 台毎に 30 クレジット、ただし相互接続性の確認は含みません		30
	ネットワーク (HPN、Aruba) 200 台まで。 ※以降 100 台追加毎に 5 クレジット		20
	ソリューション (Cloud System Matrix) 1 ノード。 ※以降 1 ノード追加毎に 5 クレジット		20
	コンバージドシステム		個別見積
	Synergy		40
ファームウェアの実装	ファームウェアの実装を行います。HPE サーバー、ストレージ、およびコンバージドシステムが対象です。 ※対象のモデルおよび台数に基づいて、追加クレジットが必要となる場合があります ※HPE 提供のファームウェアの推奨サービスの利用がない場合、実装対象となるファームウェアバージョン選択の責任はお客様に帰するものとします	以下全てオンサイト	
	サーバー (ProLiant DL/ML) 5 台まで。 ※以降 5 台追加毎に 5 クレジット		10
	サーバー (ProLiant SL) 1 シャーシ。 ※以降 1 台追加毎に 10 クレジット		10
	サーバー (Integrity - Entry) 1 台。 ※以降 2 台追加毎に 5 クレジット		5
	サーバー (Integrity - Mid) 1 台。 ※以降 1 台追加毎に 5 クレジット		10
	サーバー (HP9000 - Entry) 1 台。 ※以降 2 台追加毎に 5 クレジット		5

サーバー(HP9000 - Mid) 1 台。 ※以降 1 台追加毎に 5 クレジット	10
サーバー(Blade エンクロージャー) 1 台。 ※Blade エンクロージャー内の全ての Blade サーバー、Blade スイッチなどのオプション類の ファームウェア実装を含みます ※以降 1 台追加毎に 10 クレジット	20
SAN ストレージ(EVA/P6000)1 台。 ※以降 1 台追加毎に 10 クレジット	10
SAN ストレージ(LeftHand/StoreVirtual)2 台。 ※以降 2 台追加毎に 5 クレジット	5
SAN ストレージ(MSA/P2000)2 台。 ※以降 2 台追加毎に 5 クレジット	5
SAN スイッチ 2 台。 ※以降 2 台追加毎に 5 クレジット	5
ネットワーク(HPN、Aruba)5 台まで。 ※以降 5 台追加毎に 5 クレジット	10
ソリューション(Cloud System Matrix)1 ノード。 ※以降 1 ノード追加毎に 10 クレジット	20
コンバージドシステム	個別見積
Synergy ※最小 25 クレジット必要です。対象のモデル、構成および台数に基づいて、 追加クレジットが必要となります。	個別見積

環境サービス マネジメント

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
HPE Insight Remote Support 通報対象デバイスの検出と有効化 (HP-UX 以外)	HPE Insight Remote Support 通報対象デバイスの検出と有効化を行います。 ※対象台数目安: Windows サーバー、Linux サーバー、ストレージいずれか 8 台	オンサイト	5
HPE Insight Remote Support 通報対象デバイスの検出と有効化 (HP-UX)	HPE Insight Remote Support 通報対象デバイスの検出と有効化を行います。 ※対象台数目安: HP-UX サーバー 8 台	オンサイト	30
HPE Insight Remote Support 通報対象デバイスの検出と有効化 (追加分)	HPE Insight Remote Support 通報対象デバイス(追加分)の検出と有効化を 行います。 ※対象台数目安: HP-UX サーバー 4 台または Windows サーバー、Linux サーバー、 ストレージいずれか 10 台	オンサイト	5
HPE Insight Remote Support 設定と メンテナンス	HPE Insight Remote Support に関連する以下設定やメンテナンス活動を提供します。 1. サポートオートメーション (Insight RS、HPE SIM、HPE iLO)インストールを 行うためのホスティングデバイスに対する前提条件調査、インストールの実施 2. イベント通報を有効化するためのデバイスに対する前提条件調査、 インストールの実施 3. ホスティングデバイスに対するメンテナンス、アップデート、チューニング 4. サポートオートメーションへの新しいデバイスの追加 ※お客様環境により作業範囲は異なるため、詳細はお問い合わせ下さい	リモート + オンサイト	5

環境サービス セキュリティ

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
HPE 脆弱性スキャン	3つのレベルの脆弱性をスキャンします。(遠隔周辺スキャン、オンサイト・ベーシッ ク・スキャン、オンサイト・ベーシック・ワイヤレス・スキャン)同一レンジの 100 IP アド レスに対応します。 ※監視等に影響が出る可能性があり、リスクに関する事前説明を実施します	オフサイト + オンサイト	10

Technical white paper 環境サービス 仮想化

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
ハイパーバイザーパッチ情報の提供	以下リストから選択いただいたハイパーバイザー1種類に対し、最新のパッチ情報を提供し、電話にて仮想マシン (VM) のパッチとホスト OS サーバーのパッチの影響に関するアドバイスをを行います。 ・VMware vSphere サーバー ・ESXi ・Microsoft Hyper-V	オフサイト	5
仮想環境と物理環境の技術レビュー	お客様の仮想環境と物理環境に関する簡易レビューを提供します。IT 環境のレビューとお客様へのインタビューを通じて、製品固有の留意点を洗い出すことにより、課題の認識が可能になります。アカウントサポートマネージャーはお客様と共に、これらの課題へ対処するために適切なプロアクティブサービスの提案をします。	オンサイト	10

HPE コンバージョンシステム、SAP HANA

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
システムヘルスチェック (CS500 Scale-up)	CS500 Scale-up アプライアンス、1 コンピュートノードのヘルスチェックを実施します。ヘルスチェックはアプライアンスシステムのカーネルパラメータ、OS ドライバ、各機器の構成とファームウェアが正しく設定されているかどうかを調査し、改善が必要な項目を報告します。報告のサマリは日本語、詳細部分は英語による資料となります。 ※推奨する改善項目に対する作業には別途費用が必要です	リモート	10
システムヘルスチェック (CS500 Scale-up)	CS500 Scale-up アプライアンス、1 コンピュートノードのヘルスチェックを実施します。ヘルスチェックはアプライアンスシステムのカーネルパラメータ、OS ドライバ、各機器の構成とファームウェアが正しく設定されているかどうかを調査し、改善が必要な項目を報告します。報告のサマリは日本語、詳細部分は英語による資料となります。 ※推奨する改善項目に対する作業には別途費用が必要です	オンサイト	20
システムヘルスチェック (CS500 Scale-out, CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500 Scale-out アプライアンスまたは CS900 Scale-up/Scale-out アプライアンス、1 ラックのヘルスチェックを実施します。ヘルスチェックはアプライアンスシステムのカーネルパラメータ、OS ドライバ、各機器の構成とファームウェアが正しく設定されているかどうかを調査し、改善が必要な項目を報告します。報告のサマリは日本語、詳細部分は英語による資料となります。 ※推奨する改善項目に対する作業には別途費用が必要です	リモート	20
システムヘルスチェック (CS500 Scale-out, CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500 Scale-out アプライアンスまたは CS900 Scale-up/Scale-out アプライアンス、1 ラックのヘルスチェックを実施します。ヘルスチェックはアプライアンスシステムのカーネルパラメータ、OS ドライバ、各機器の構成とファームウェアが正しく設定されているかどうかを調査し、改善が必要な項目を報告します。報告のサマリは日本語、詳細部分は英語による資料となります。 ※推奨する改善項目に対する作業には別途費用が必要です	オンサイト	40
CSUR アップデートサービス (CS500 Scale-up)	CS500 Scale-up アプライアンス、1 コンピュートノードの CSUR (ドライバ、ファームウェア) のアップデート作業を行います。	リモート	10
CSUR アップデートサービス (CS500 Scale-up)	CS500 Scale-up アプライアンス、1 コンピュートノードの CSUR (ドライバ、ファームウェア) のアップデート作業を行います。	オンサイト	25
CSUR アップデートサービス (CS500 Scale-out, CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500 Scale-out アプライアンスまたは CS900 Scale-up/Scale-out アプライアンス、1 ラックの CSUR (ドライバ、ファームウェア) のアップデート作業を行います。	リモート	20
CSUR アップデートサービス (CS500 Scale-out, CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500 Scale-out アプライアンスまたは CS900 Scale-up/Scale-out アプライアンス、1 ラックの CSUR (ドライバ、ファームウェア) のアップデート作業を行います。	オンサイト	75
OS パッチ適用 (CS500/CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500/CS900 アプライアンス、1 コンピュートノードの OS パッチ適用作業を行います。	リモート	5
OS パッチ適用 (CS500/CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500/CS900 アプライアンス、1 コンピュートノードの OS パッチ適用作業を行います。	オンサイト	20
OS サービスパック適用 (CS500/CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500/CS900 アプライアンス、1 コンピュートノードの OS サービスパックの適用作業を行います。	リモート	10
OS サービスパック適用 (CS500/CS900 Scale-up/Scale-out)	CS500/CS900 アプライアンス、1 コンピュートノードの OS サービスパックの適用作業を行います。	オンサイト	25
HPE SimpliVity 380 ソフトウェア/ファームウェアアップデート	HPE SimpliVity 380 製品アップデートに対し、作業前準備支援、アップデート作業、作業後確認支援、および簡易オリエンテーションセッションをリモートより提供します。 ※型番 HA124A1#5MK の支援サービスの内容に準拠します	リモート	5

サービスメニュー	概要	提供方法	標準クレジット数
本書記載メニューへの調整	本書記載のメニューに関し、お客様ご要望に合わせた提供方法ならびにクレジット数の調整を加えてのサービス提供を行います。リモートクレジットクレジットアドバイザー、もしくはアカウントサポートマネージャーへご相談下さい。	個別相談	個別相談
カスタムメニュー	本書に記載がないメニューに関し、当社との契約前合意に基づいた提供方法ならびにクレジット数でのサービス提供を行います。営業へご相談ください。	個別見積	個別見積

注記

1. 本クレジットメニューは予告なく変更される可能性があり、最新のクレジットメニューが有効となります。
2. 本メニューは保守に付帯して購入された HPE サービスクレジット、HPE サポートクレジット、HPE プロアクティブセレクト、HPE プロアクティブケア アドバンスト、HPE データセンターケア サービスクレジットに内包されるクレジットに共通して適用可能です。
3. 教育サービス以外のメニューは、お客様がお持ちの複数の契約におけるクレジット数を合算して充当できます。
4. 本クレジットメニューに定める事項の他、本サービスの内容および提供条件は、「サービス仕様書」「お取引条件書(標準製品取引用)」および「データシート(SS5)」、またはお客様と当社で合意するその他の契約条件に定めるとおとりします。
5. 本書記載メニューへの調整として、お客様環境に合わせての作業計画書作成や手順書作成等の付帯作業を要する場合は、追加クレジットが必要です。
6. 本書に記載がないカスタムメニューに HPE サービスクレジットを使用する場合、当社との間でそのサービスの期間、成果物、作業内容等に関する合意が契約前に必要となり、見積書特記事項に記載の内容のみ有効です。
7. 標準クレジット数は、以下の標準業務時間内にサービスを提供した場合に適用されるクレジット数です。標準業務時間以外にサービス活動を提供する場合、1.5 倍のサービスクレジットが必要になります。
標準業務時間: 月曜日～金曜日 8:45-17:30 祝祭日および年末年始(12/30-1/3)を除く
8. サービスクレジットは年間 10 あるいは 30 を単位としたパッケージ販売です。使用クレジット数は 5 を単位とした端数切り上げとします。
9. 各サービス活動は特に記載のない限り単一の物理サイトを対象とします。
10. サービス対象機器については、当社との有効な保守契約の締結が前提となります。
11. コンピュータノードは“DL”サーバーもしくは“BL”ブレードを指します。
12. 本サービスは運用中のシステムを対象としています。システムの立ち上げには[HPE インストール&スタートアップサービス]をご利用ください。
13. クレジットメニュー毎に、対象製品/前提条件/制約事項/成果物が存在します。詳細は担当営業または販売代理店へお問い合わせください。

© Copyright 2019 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft®およびWindows®は、米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporation の登録商標または商標です。Java ®および Oracle® は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。Red Hat ®は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の登録商標です。SAP®、SAP HANA®, および SAP のロゴは、ドイツおよびその他のいくつかの国における SAP SE の登録商標です。UNIX®は、米国およびその他の国における The Open Group の商標です。VMware®, VMware vSphere®, VMware ESX®, および VMware ESXi®は、米国および/またはその他の国および地域での VMware, Inc.の登録商標または商標です。

その他のすべての第三者の商標はそれぞれの所有者に帰属します。